

藤沢市ケアプランデータ連携による活用促進 モデル地域づくり事業について



藤沢市福祉部介護保険課

2024年9月19日

事業概要

介護事業所の業務効率化と事務負担の軽減を図るため、ケアプランのやりとりをオンラインで完結できる「ケアプランデータ連携システム」を活用したモデル地域を構築し、導入支援を実施します！

- ケアプランデータ連携システム
- ライセンス料等の補助
- 専門事業者による導入支援

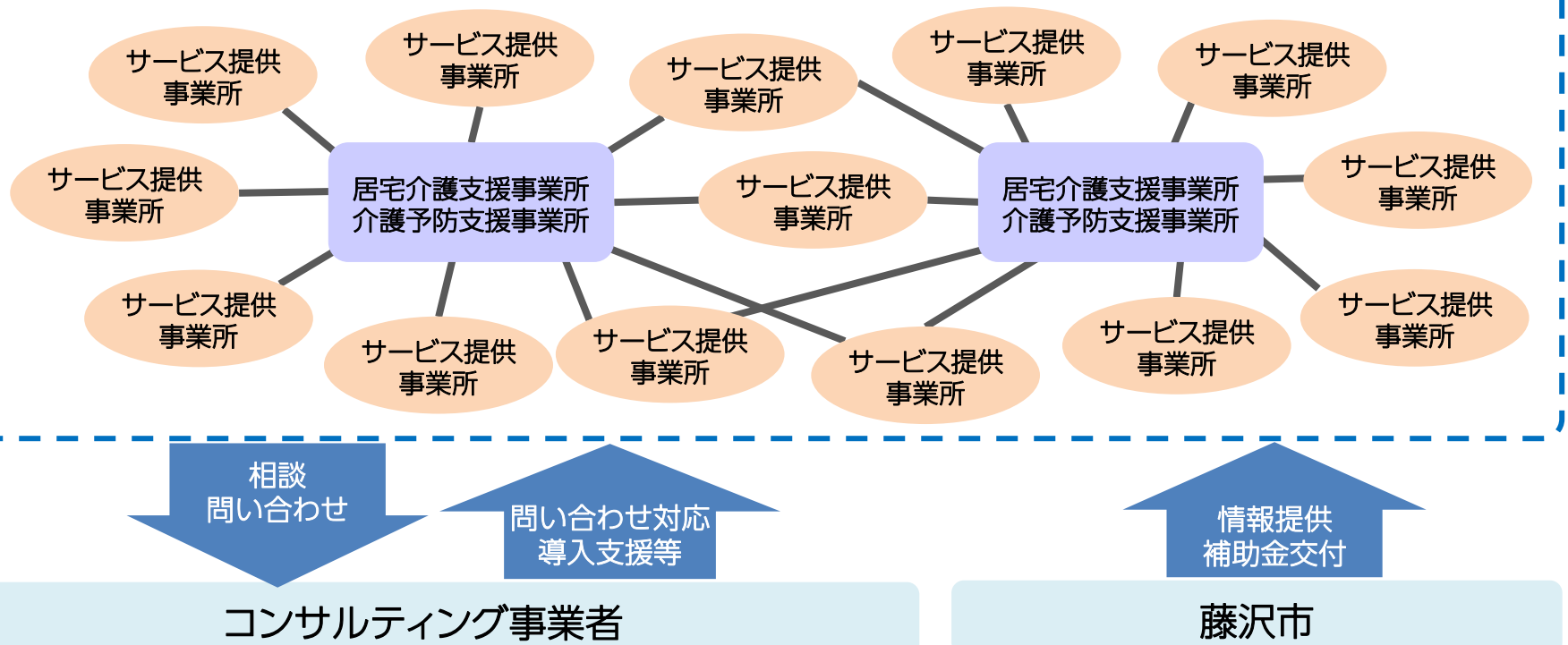
紙からデジタルにすることで記載時間の削減や、転記誤りの軽減、印刷や郵送に係る経費等の削減が図られます



活用モデル地域のイメージ

- 居宅介護支援事業所等を中心に、連携するサービス事業所を含めた活用モデル地域を構築します
- 市が委託するコンサルティング事業者による導入支援(相談・問い合わせ対応、直接介入)を行います
- 市がケアプランデータ連携システムのライセンス料等の補助をします

活用モデル地域の構築



事業のながれ①

STEP1

【本日(9月19日)】
研修会・事業説明会の実施

ケアプランデータ連携システムの操作方法等に関する研修会とモデル事業に関する説明会を実施します。

STEP2

【9月下旬】
モデル地域事業への参加
意向調査

市内全事業所を対象に本事業への参加意向調査を実施します。※モデル地域設定のための事前調査であり、この時点で手上げをしても参加を確約するものではありません。

STEP3

【10月上旬】
参加意向調査の結果を
踏まえてモデル地域を設定

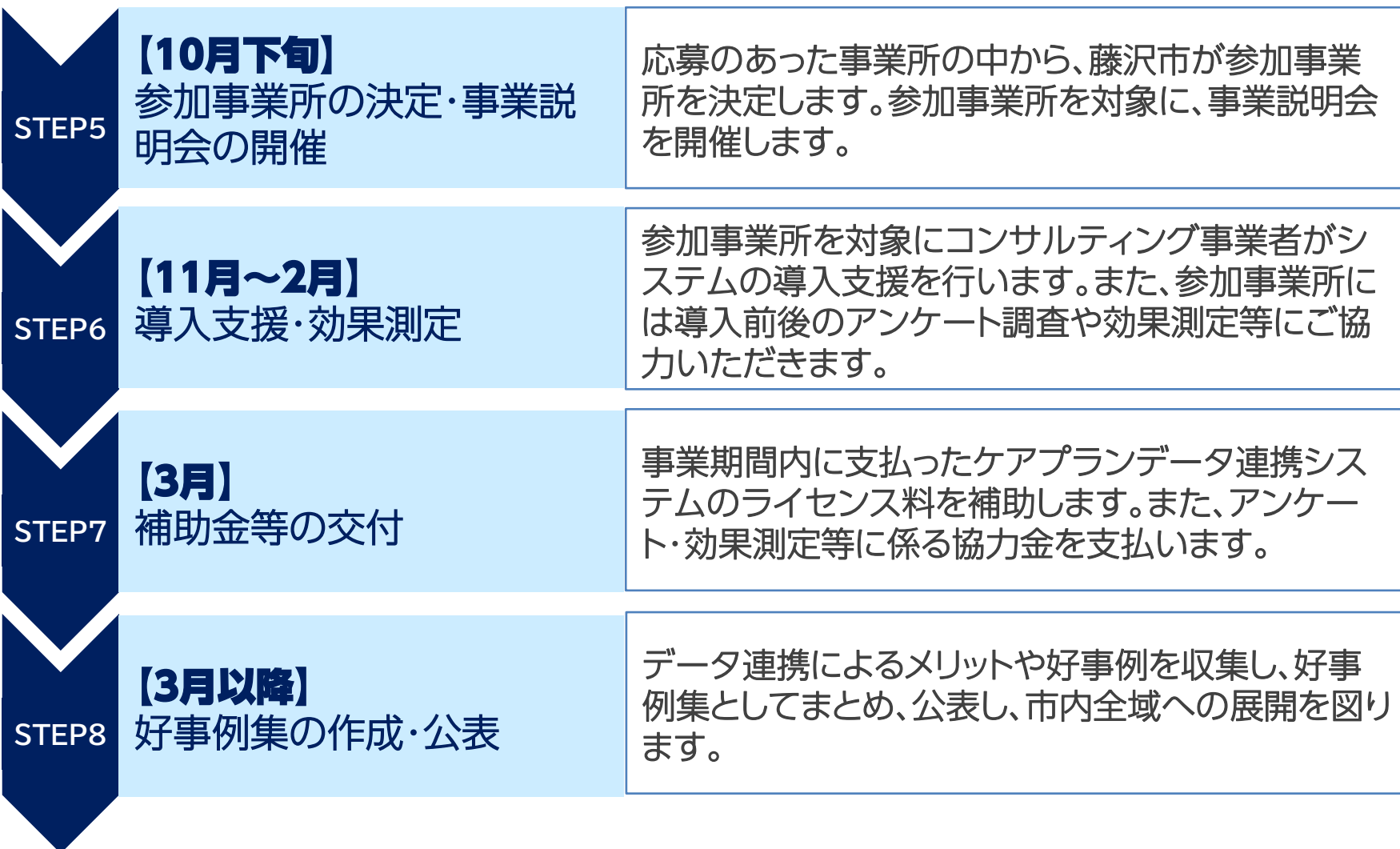
参加意向調査の結果に基づき、藤沢市が「モデル地域」を設定します。

STEP4

【10月上旬～中旬】
モデル地域内から参加
事業所を募集

設定した「モデル地域」内の事業所を対象に、参加事業所の募集を行います。

事業のながれ②



コンサルティング事業者による導入支援

- ケアプランデータ連携システム導入に係る問い合わせ対応(電話・メール等)
- システム導入のための業務手順見直しのための支援(介入支援)

ライセンス料の補助・事業参加に係る協力金補助

- ケアプランデータ連携システムライセンス料の補助(システム利用初年度に限る。)
 - 導入に係るヒアリング調査、アンケート調査、効果測定分析等への協力に対する補助
- ※補助金額等の詳細は、今後公表する補助金交付要綱等でお示しします。

以上で「藤沢市ケアプランデータ連携による活用促進モデル地域づくり事業」説明会を終了します。
ご清聴ありがとうございました。

